

出雲市総合振興計画「出雲新話2030」前期基本計画（令和4年度～令和6年度）に係る令和5年度の進捗状況の評価・検証等について

出雲市総合振興計画「出雲新話2030」前期基本計画の令和5年度の進捗状況について、評価・検証を行いましたので、その結果を報告いたします。

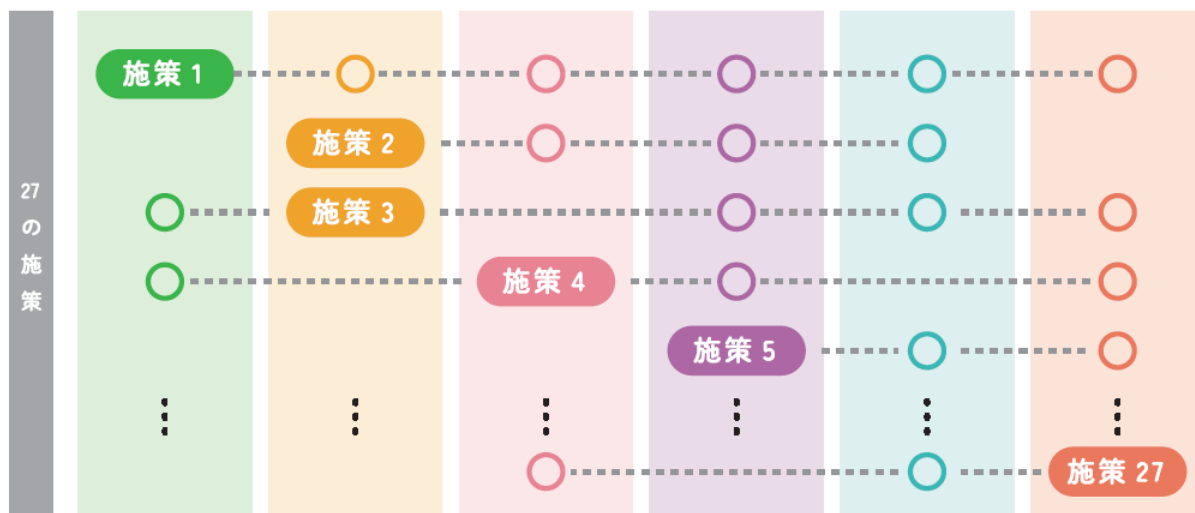
1 施策体系の概要

本市の将来像『出雲力』で夢☆未来へつなげ「誰もが笑顔になれるまち」の実現に向けて、「みんなが活躍する」「地域の魅力を生かした」「持続可能な」まちづくりの取組を進めるため、「出雲新話2030」では「6つの基本方策」とそのチャレンジ目標を定めています。また、まちづくりの各施策については、6つの基本方策を横断的に捉え、「27項目のまちづくりの施策」で構成し、それぞれ重要業績評価指標（KPI）を定めています。

【 6つの基本方策 】



まちづくりの各施策(取組)については、6つの基本方策を横断的に捉え、全部で27項目の施策で構成し、推進します。



【 施策体系図の見方 】

- ◇施策体系図は、次のページの表で示します。
- ◇まちづくり施策(取組)の右欄の★は、「出雲市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」〔計画期間:令和2年度(2020)～令和6年度(2024)〕にも記載されている施策で、整合性を図るものです。
- ◇まちづくりの施策(取組)について、横断的に取り組む基本方策に○をつけ、その中で主要な取組に、●をつけています。
- ◇まちづくりの施策(取組)は、●に該当する基本方策に、その基本的方向を記載しています。

例:01 海・山・大地の恵みを生かす ⇒ 基本方策「ともに創る」に● ⇒ 「ともに創る」に基本的方向を記載

【 施策体系図 】

まちづくりの施策（取組）			ともに 創る	ともに 守る	ともに 結ぶ	ともに 支える	ともに 育む	ともに 楽しむ
施 策 名	01	海・山・大地の恵みを生かす	★	●	○	○	○	○
	02	“出雲”の「ブランド力」で価値を高める	★	●	○	○	○	○
	03	地場企業が地域を支える	★	●	○	○	○	○
	04	多種多様な企業立地を	★	●	○	○	○	○
	05	「人財力（じんざいりょく）」で地域産業を“前へ”	★	●	○	○	○	○
	06	誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに	★	○	●	○	○	○
	07	未来に向けた脱炭素社会へのチャレンジ		○	●	○	○	○
	08	期待（来たい）が膨らむ観光のまち出雲	★	○	○	●	○	○
	09	「住みたい」、「住み続けたい」の縁結び	★	○	○	●	○	○
	10	ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ	★	○	○	●	○	○
	11	あのまち・このまち 出雲を結ぶ	★	○	○	●	○	○
	12	いにしへの「財（たから）」を守り、活かす		○	○	●	○	○
	13	「産みたい」「育てたい」を応援	★	○	○	○	●	○
	14	ワーク・ライフ・バランスで自分らしい生き方を	★	○	○	○	●	○
	15	いつまでも元気、ずっと現役で	★	○	○	○	●	○
	16	誰もが大切にされる社会をめざして	★	○	○	○	●	○
	17	ぬくもりのある福祉サービスを		○	○	○	●	○
	18	地域特性を生かして安心な医療を		○	○	○	●	○
	19	地域とともに持続可能な中山間地域を	★	○	○	○	●	○
	20	出雲のインフラを整え「安心」を支える		○	○	○	●	○
	21	デジタルの力で未来をデザイン		○	○	○	●	○
	22	家庭・地域・学校で育む出雲の教育を	★	○	○	○	○	●
	23	人が地域を、地域が人を育てる	★	○	○	○	○	●
	24	芸術文化で豊かな出雲を		○	○	○	○	●
	25	スポーツで元気な出雲を		○	○	○	○	●
	26	誰もの「学びたい」を実現		○	○	○	○	●
	27	出雲の魅力、発信します	★	○	○	○	○	●

※★は、「出雲市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」に記載

2 令和5年度（前期基本計画2年目）の重要業績評価指標（KPI）の評価結果

6つの基本方針	指標数	評価・達成率					その他 ^{※1}
		A 100%以上	B 99～80%	C 79～60%	D 59%以下	合計	
ともに創る 雇用創出・農林水産業・ 商工業・IT産業・ 出雲ブランドなど	28	13	5	3	5	26	2
		50.0%	19.2%	11.6%	19.2%	100%	
ともに守る 防災・防犯・脱炭素・ 環境問題・空き家対策・ トキによるまちづくり など	24	8	10	0	1	19	5
		42.1%	52.6%	0%	5.3%	100%	
ともに結ぶ 観光・移住定住・交通 ネットワーク・広域連携・文 化財活用など	32	18	8	3	2	31	1
		58.0%	25.8%	9.7%	6.5%	100%	
ともに支える 子育て・健康・福祉・ 医療介護・中山間地域 振興・インフラ・デジタルな ど	65	22	21	6	4	53	12
		41.5%	39.6%	11.4%	7.5%	100%	
ともに育む 教育・市民活動・自治 会活動など	21	8	10	1	2	21	0
		38.1%	47.6%	4.8%	9.5%	100%	
ともに楽しむ 芸術文化・スポーツ・ 生涯学習・情報発信 など	25	9	9	4	3	25	0
		36.0%	36.0%	16.0%	12.0%	100%	
合計	195	78	63	17	17	175	20
		44.6%	36.0%	9.7%	9.7%	100%	

※1 単年度で実績値の把握や達成率の算出が困難な項目及び国・県事業等、市が主体となつてできない事業または外的要因の影響が大きいなどの理由によりKPIを設定していない項目

【評価方法】令和5年度の目標値と実績値とを比較して達成率を算出し評価区分を判定

令和5年度目標値に対する令和5年度実績値の達成率

A：10割以上、B：8割以上10割未満、C：6割以上8割未満、D：6割未満

【目標達成率の算出方法】

令和5年度の実績値÷令和5年度の目標値^{※2}×100

※2 評価のために、便宜上、前期基本計画で設定したR6年度の目標値を3か年度（R4～R6）で均等分割し、設定した目標値を含みます。

【評価（全体総括）】

全体では、指標数 195 項目のうち、達成率が算定可能な 175 項目中、A 評価と B 評価を合わせると目標達成率 80%を超える項目が 141 項目となり、全体に占める割合は 80.6%と概ね目標を達成しました。

「ともに守る」の項目（防災・防犯、環境等の分野）は、目標達成率 80%を超える項目となる A 評価と B 評価の合計が 94.7%になりました。また、「ともに結ぶ」の項目（観光、移住定住・交通ネットワークなどの分野）は、目標を実績が超える A 評価が約 60%となり、比較的高い達成率となっています。

この前期基本計画 2 年目の成果を評価・検証した結果を踏まえ、本年度中に、「出雲新話 2030」後期基本計画の策定を行い、まちづくりの将来像実現に向けて、更に取組を進めていきたいと考えています。

3 基本方策ごとの進捗状況・評価

(1)ともに創る

チャレンジ目標	新規雇用創出（8 年間）2,000 人（年平均 250 人）
令和 5 年度実績値	令和 4 年度～（2 年間）852 人（令和 5 年度 472 人）

【評価（チャレンジ目標）】

年平均目標値 250 人を 222 人上回る 472 人の新規雇用が生まれ、累計 852 人となりました。チャレンジ目標に対し 2 か年で 42.6%の達成率となりました。

このうちの約 7 割が、製造業や IT などソフト産業を中心とした誘致企業における新規雇用です。新型コロナの影響を受けながらも、国・県・市の各種支援策の活用などにより、多くの市内企業が堅調な事業展開を進められたと考えられます。

また、令和 5 年 11 月には出雲市駅前に新しいコワーキングスペース「Izumonomad」を開設しました。(株)People Cloud とともに首都圏企業に対し、「Izumonomad」への新規立地を含め積極的に働きかけ、市外企業の誘致と雇用の場の確保を進めていきます。

農林水産業においては、魅力アップのための情報発信や担い手確保・育成支援などの取組により、多くの新規就業につなげることができました。

<ともに創る>重要業績評価指標(KPI)一覧(1/2)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末	R5年度		
01 海・山・大地の恵みを生かす	1	新しい農業のカタチへの挑戦	国のスマート農業技術の開発・実証プロジェクトで効果のあったスマート農業機械(自動操舵システム、水田センサー、農業用ドローン、環境モニタリングと自動換気システム)の導入経営体数(累計)	経営体	39	45	50	A	
	2	農村環境を次世代へつなぐ	多面的機能支払交付金の取組面積	ha	5,620	5,650	5,669	A	
			担い手への農地利用集積面積(集積率)	%	82	83	83	A	
			国営事業進捗率(予算ベース)(累計)	%	27	30	27	A	
	3	「農林水産業」の魅力アップでやりたい職業へ	認定新規就農者の認定数(累計)	人	14	21	14	A	★
			新規林業就業者の雇用者数(累計)	人	6	9	6	A	
			自営漁業者及び漁業経営体新規就業者数(累計)	人	7	9	9	A	
02 「出雲」の「ブランド」で価値を高める	4	農福連携で相乗効果を	農福連携の実施事業所数(出雲市内)	事業所/年	17	18	18	A	
	5	循環型林業で新たな道を「伐り」拓く	民有林に対する森林経営計画の策定割合	%	24	25	24	B	
	6	豊かな海の恵みのタスキをつなぐ	漁港長寿命化事業実施施設数(累計)	施設	5	5	2	D	
	7	出雲の「誇り」を全国・世界へ発信	出雲ブランド商品認定商品数(累計)	商品	30	39	26	B	★
	8	「おいしい出雲」でご縁をつなぐ	おいしい出雲認定商品数(累計)	商品	142	150	108	C	★
	9	海・山・大地の恵みに新たな発想を	島根ぶどうの生産量	t/年	1,025	1,028	996.6	B	
			シジミ漁獲量(宍道湖全体・神西湖・神戸川の合計)	t/年	4,140	4,150	4,623	A	
03 地場企業が地域を支える	10	ネットワークで中小・小規模企業の未来を創る	出雲市中小企業景況調査第4四半期の業種別景況における売上げ、「好転」と回答した事業者と、「不変」と回答した事業者の割合の合計値	%	57.4	58.3	62	A	
	11	創業支援で夢をかなえる	創業件数(累計)	件	165	200	230	A	★
	12	ご縁の力で国内外へビジネスチャンスを広大	圏域市長会ビジネスマッチング(BM)及び21世紀出雲産業支援センター実施の商談会における成約件数(累計)	件	212	265	123	D	
	13	産学官金連携で新商品・新サービスを開発	マッチング支援(事業化)件数(累計)	件	11	15	4	D	
	14	“きらり”と光る事業者やノウハウを次世代につなぐ	事業承継計画策定件数(企業数)	件/年	25	25	15	C	
04 な企業立地を多種多様	15	「出雲で働きたい」をかなえる	企業進出及び事業拡張に伴う雇用創出数	人	100	100	266	A	
	16	「魅力度No.1」の企業立地環境を	製造業・ソフト産業の立地計画認定件数	件/年	7	7	6	B	★

<ともに創る>重要業績評価指標(KPI)一覧(2/2)

まちづくりの施策 05 「人財力（じんざいりょく）で地域産業を“前へ”」	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末			
	17	「企業とのご縁」を結ぶ	学生・UIターン就職支援窓口相談者のうち市内就職者数	人/年	45	50	31	C	
	18	「帰ってきたい」を全力サポート	企業との交流会参加学生数	人/年	80	80	47	D	
			いずも学生登録登録者数(累計)	人	648	820	378	D	
	19	「働き続けたい」を100%に	職場定着向上セミナー受講者数	人/年	100	100	87	B	★
			ヘルス・マネジメント認定制度市内健康宣言事業所数	事業所/年	310	310	339	A	
	20	IT人材が育ち、集まるまちへ	IT企業従業者数(累計)	人	501	525	数値未確定	—	★
	21	出雲で進学の実をかなえる	大学等高等教育機関(学科を含む)の誘致数(累計)	件	—	0	—	—	

<ともに創る>重要業績評価指標(KPI)の評価結果

指標数	評価				その他
	A	B	C	D	
28	13	5	3	5	2

【評価】

農林水産業の分野においては、概ね目標を達成しました。

A評価のうち、「認定新規就農者」、「新規林業就業者」、「新規漁業就業者」は、いずれも目標を達成しており、就業者数が増えている状況です。

一方、D評価となったのは、5つでした。

1つ目の「漁港長寿命化事業実施施設数（累計）」は、災害復旧工事を行うため工事予定箇所を資材置場に使用したことから、令和5年度は機能保全工事が実施できなかったため、出雲市管理漁港長寿命化計画に沿って、今後とも機能保全工事を実施していきます。

2つ目の「圏域市長会ビジネスマッチング及び21世紀出雲産業支援センター実施の商談会における成約件数」は、販路拡大については、関係団体と連携し、ビジネスマッチングに取り組みましたが、物価高騰や新型コロナの影響により企業活動が回復しきれていない状況のため、事業者の参加やバイヤーの活動が低調で、目標値を下回りました。今後は商談会を主催するミライビジネスいずもを中心に、参加企業や参加するバイヤー増加に向け、広報活動などを積極的に行います。

3つ目の「マッチング支援（事業化）件数（累計）」は、事業周知及びマッチン

グの場である、市内事業者向けのセミナー・個別相談会について新型コロナの影響により、実施できなかったことにより目標を下回りました。今後は、セミナー・個別相談会の開催によるマッチング支援・県が行う産学官連携の事業も活用しながら情報収集に努め、島根大学のみならず島根県立大学などとも連携ができるよう支援を実施します。

4つ目の「企業との交流会参加学生数」は、オンラインによる就職活動が定着し、対面の交流会で様々な人と関わりたい参加学生が減少したため、目標を下回りました。今後は交流会の内容を見直し、学生が参加したいと思う内容のイベントを開催するよう取り組みます。

5つ目の「いずも学生登録登録者数（累計）」は、県の「しまね登録」と同様の内容で、二重登録をお願いせざるを得ない状況であり、学生及び学校関係者に負担となっています。令和6年度は、高校3年生に加えて1、2年生への早期登録を呼びかけます。また、引き続き県内外大学等へ進学した学生へ周知するとともに、イベント参加者にも登録を積極的に呼びかけていきます。

(2)ともに守る

チャレンジ目標	CO ₂ の排出量削減（8年後）46%（平成25年度比）
令和5年度実績値	15.6%削減※（平成25年度比） ※令和5年度環境省公表（令和3年度実績値）データより

【評価(チャレンジ目標)】

平成25年度比でCO₂の排出量を15.6%削減しています。これは、昨年度公表データから4ポイントの削減となりましたが、市民や事業者の環境意識の高まりによるものと推察できます。2030年の、目標達成のためには毎年5ポイント以上の削減が必要となり、更なる取組が必要です。

なお、公表データは令和3年度実績値であるため、令和4年4月に新出雲エネルギーセンターが本格稼働し、助燃材の使用量が旧エネルギーセンターに比べて大幅に減ったことや、市の高圧受電施設の電力をバイオマス発電等を主電源とする「いずも縁結び電力株式会社」に切り替えたことは、今後のCO₂削減に寄与することが見込まれます。

<ともに守る>重要業績評価指標(KPI)一覧

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末			
06 誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに	22	災害から生命・財産を守る	防災行政無線個別受信機、有線放送及びいずも防災メールの加入・登録者(世帯)数(累計)	人・世帯	44,659	55,000	35,730	B	★
			優先して個別避難計画を作成すべき避難行動要支援者の計画作成率	%	75	80	31	D	
	23	感染症から身を守る	感染症予防事業は市が主体となつてできない事業又は外的要因の影響が大きい事業のためKPIを設定しない	—	—	—	—	—	
	24	交通事故・犯罪にあわないまちに	交通安全協力店の店舗数(累計)	店舗	75	80	60	B	
			消費者問題の研修・講座・教育の参加者(累計)	人	2,050	2,150	2,200	A	
	25	安全な「かわ・みち」づくり	河川事業は市が主体となつてできない事業又は外的要因の影響が大きい事業のためKPIを設定しない	—	—	—	—	—	
			地域の交通安全のための歩道整備は長寿命化改修工事等、終期なく維持修繕を行う事業のためKPIを設定しない	—	—	—	—	—	
	26	「オール出雲」での空き家対策	いずも空き家バンク登録者数	件/年	27	30	53	A	★
07 未来に向けた脱炭素社会へのチャレンジ	27	神話の地～出雲の守り人	心肺蘇生法を習得する救命講習普及率	%	23	23	24	A	
			市民による応急手当実施率	%	56	58	54	B	
	28	地域を守る消防団	消防団員の充足率	%	90.00	90	87	B	
	29	脱炭素のカギを握るのは再生可能エネルギー	再生可能エネルギー発電容量(累計)	kW	187,498	192,584	187,311 (R5.12末時点)	B	
	30	みんなで取り組むCO ₂ 削減	二酸化炭素排出量	千t-CO ₂	1,443	1,361	1,357	A	
			民有林に対する航空レーザ計測及び森林資源解析の実施面積(累計)	%	60	60	60	A	
	31	3Rで資源の循環を	ごみの排出量	t/年	57,769	57,316	数値未確定	—	
			ごみの最終処分量	t/年	9,145	9,061	9,122	B	
	32	安全安心・快適な生活環境を次の世代へ	河川水質の環境基準達成率(BOD)	%	100	100	100	A	
			宍道湖・神西湖の水質汚濁の程度を示す指標(科学的酸素要求量(COD))	mg/l	宍道湖4.6 神西湖5.6	宍道湖4.6 神西湖5.6	数値未確定	—	
			自動車騒音の環境基準達成率	%	100	100	100	A	
			海岸等一斉清掃参加者数	人/年	11,800	12,000	10,126	B	
	33	豊かな自然環境を次の世代へ	ホテルの生息が確認された地区の割合	%	77	80	63	B	
			自然体験事業の参加者数(年間)	人/年	11,000	14,000	10,618	B	
			環境学習施設の利用者数	人/年	51,700	53,000	53,847	A	
	34	トキが飛び交う「美しい出雲」を	出雲市で自然繁殖させるトキの数(累計)	羽	34	38	33	B	

<ともに守る> 重要業績評価指標(KPI)の評価結果

指標数	評価				その他
	A	B	C	D	
24	8	10	0	1	5

【評価】

防災・防犯・脱炭素・環境・空き家対策等の分野においては、概ね目標を達成しました。

A評価のうち、空き家バンクの充実と利活用の促進については、令和4年度からスタートした「空き家安心サポート委託事業」など、民間団体との連携を強化し、積極的に周知啓発、登録支援を行った結果、過去最高の成約件数となり、目標を達成しました。引き続き民間団体と連携し、制度の周知を図ります。

D評価となったのは、1項目でした。

「避難行動要支援者の計画作成率」は、計画作成のハードルが高く感じられたことや、自治会加入率の低下などが要因として挙げられます。今後も引き続き、福祉事業所との連携を図るとともに、計画作成の推進に努めていきます。

(3)ともに結ぶ

チャレンジ目標	交流人口（8年間）1億人（年平均 1,250万人）
令和5年度実績値	令和4年度～（2年間）2,259万人（令和5年度 1,209万人）

【評価(チャレンジ目標)】

交流人口の累計は2,259万人となり、チャレンジ目標に対し2年目で約22.6%の達成率となっています。令和5年度前半までは、コロナによる影響が大きく受けましたが、チャレンジ目標の達成に向けて今後、取組を加速していく必要があります。特に、情報発信においてはGoogle Maps上の施設情報を充実させることやInstagram「Izumo365」を開設することで、効果的な情報発信に取り組みました。結果として、施設の閲覧数が顕著に増加し、周遊観光を促進しました。

<ともに結ぶ>重要業績評価指標(KPI)一覧(1/2)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末	R5年度		
08 期待（来たい）が膨らむ観光のまち出雲	35	世界から「IZUMO」へ	外国人宿泊数〔暦年〕	人/年	6,000	12,000	7,348	A	★
	36	デジタルプロモーションで出雲旅へいざなう	観光入込客数〔暦年〕	万人/年	1,100	1,200	1,209	A	★
	37	「来て、観て、泊まって」出雲で満足	宿泊者数〔暦年〕	万人/年	75.0	80	84	A	★
	38	広域観光で楽しむ	観光入込客数〔暦年〕	万人/年	No.36と同様				★
	39	日本遺産で魅力を発信	「日が沈む聖地出雲」ホームページの閲覧回数	万回/年	23	24	19	B	
	40	「おもてなし」の環境を整える	宿泊者数〔暦年〕	万人/年	No.37と同様				★
神門通り地区 建物等修景助成件数（累計）			件	4	5	2	D		
09 「住みたい」、「住み続けたい」の縁結び	41	ぴったりの支援で移住・定住の希望を叶える（住む人も地域もwin-winな移住・定住を）	市への相談や助成金等の利用により定住に結び付いた助成事業利用によるUターン者数	件/年	80	80	111	A	
			女性のIターン女性事業利用によるIターン者数	人/年	20	20	21	A	★
			移住促進住まいづくり助成認定件数	件/年	10	10	43	A	★
			新婚・子育て世帯Uターン支援助成件数	件/年	35	35	4	D	★
			過疎地域等への移住・定住促進住まいづくり助成件数	件/年	30	30	42	A	★
	42	外国人住民が暮らしやすいまちづくり	外国人住民5年定住率	%	41.0	42	35.2	B	★
	43	人と人との縁を結び「結婚したい」を後押し	婚活・支援者セミナー実施回数	回/年	3	3	5	A	
			婚活・支援者セミナー参加人数	人/年	80	80	133	A	
			ライフデザイン講座開催数	回/年	3	3	3	A	★
	44	対話を通じたまちづくり	広聴事業の実施回数（年間） ①市長とまちづくりミーティング②市長とふれあいミーティング③市長の訪問ミーティング の合計	回/年	20	20	19	B	
10 ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ	45	国内外を結ぶ出雲縁結び空港	出雲縁結び空港就航便の年間利用者数	万人/年	100	103	99.9	B	★
	46	線路がつなぐ旅と暮らし	市内の鉄道駅（JR）における1日平均利用者数の合計値	人/年	3,350	3,800	3,411	A	
	47	賑わう出雲河下港に	出雲河下港 取扱出入貨物量（暦年）	t/年	190,000	200,000	209,523	A	
			出雲河下港 利用船舶数（暦年）	隻/年	179	180	164	B	
	48	魅力ある「みち」づくりをプッシュする	「出雲・湖陵道路」、「湖陵・多伎道路」の進捗率（累計）	%	90	100	85	B	★
	49	8の字ルートの「みち」づくり	境港出雲道路の整備事業については、国・県事業等市が主体となつてできない事業又は外的要因の影響が大きい事業であるためKPIを設定しない	—	—	—	—	—	

<ともに結ぶ> 重要業績評価指標(KPI)一覧(2/2)

まち づくり の施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦 略重複
					R5年度末	R6年度末			
1 1 あ の ま ち ・ こ の ま ち 出 雲 を 結 ぶ	50	広域連携でスケールメリットを最大限に発揮	中海・宍道湖・大山圏域市長会圏域内への移住者数	人/年	3,000	3,000	2,930	B	★
	51	ジオパークが大地と人とのつながりを伝える	ジオパーク教育プログラム実施件数	件/年	35	40	47	A	
			地域住民向け出前講座、ジオツアー開催回数	回/年	5	7	14	A	
			日御碕ビジターセンター来場者数	人/年	30,000	36,000	21,727	C	
	52	国際交流で「IZUMO人」を育てる	国際交流員の講演・交流事業回数	回/年	150	180	126	B	
1 2 い に し え の 「 財 (た か ら)」 を 守 り 、 活 か す	53	国内交流で出雲ファンを増やす	三市交流、友好都市等 年間交流回数	回/年	7	6	7	A	
	54	出雲のルーツを探り、学び伝える	文化財調査報告書・研究紀要作成数	冊	4	2	8	A	
	55	出雲の財(たから)を未来へつなぐ	史跡の保存活用計画策定数	計画/年	1	1	1	A	
	56	いにしえの出雲を魅せる	出雲弥生の森博物館来館者数	人/年	29,250	30,000	30,942	A	
			荒神谷博物館来館者数	人/年	16,500	18,000	10,279	C	
	57	過去と未来を結ぶ人を育てる	出雲弥生の森博物館職員による「ふるさと歴史学 習」に参加した児童生徒数	人/年	1,200	1,200	930	C	

<ともに結ぶ> 重要業績評価指標(KPI)の評価結果

指標数	評価				その他
	A	B	C	D	
32	18	8	3	2	1

【評価】

観光・移住定住・交通ネットワーク・広域連携・文化財などの分野においては、概ね目標を達成しました。

A評価のうち、「女性のU I ターン支援」「移住促進住まいづくり助成」「過疎地域等への移住・定住促進住まいづくり助成」各種移住助成については、移住フェアへの参加やホームページ等で積極的に広報することで、目標を達成しました。

D評価となったのは、2項目でした。

「神門通り地区 建物等修景助成件数」は、令和5年度は目標を下回りましたが、助成金を活用した建物改修がありました。（令和4年度は申請件数0件）

また、景観に配慮した複数店舗の出店がありました。今後も、制度の周知を図り、賑わいのある門前町にふさわしい街並み形成に取り組めます。

「新婚・子育て世帯U I ターン支援助成件数」は、周知が不十分だったことから目標を下回りました。今後も利用者の意見も聞きながらニーズにあった制度への検討も行い、事業を進めていきます。

(4)ともに支える

チャレンジ目標	合計特殊出生率（８年後）２．１ 健康寿命延伸（８年後）１年 [男性 18.54 年、女性 22.00 年]
令和５年度実績値	合計特殊出生率 未公表（令和４年度実績 1．６２） 健康寿命延伸 男性 0．８９年、女性 0．７５年 [男性 18.43 年、女性 21.75 年]

【評価(チャレンジ目標)】

令和５年度の合計特殊出生率は、現時点では市の数値は未公表（例年秋ごろ公表）です。全国平均が 1．２、島根県平均が 1．４６となり、全国的な少子化は深刻化しています。

また、健康寿命^{※１}は、基準値^{※２}より男性 0．８９年、女性 0．７５年それぞれ延伸しました。今後も引き続き、総合的な健康づくり、介護予防などに取り組みます。

※１ 本市の平成 30 年～令和 4 年の 65 歳平均自立期間の平均値

※２ 本市の平成 23 年～平成 27 年の 65 歳平均自立期間の平均値

<ともに支える> 重要業績評価指標(KPI)一覧(1/4)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末	R5年度		
13 「産みたい」「育てたい」を応援	58	子育てしやすい環境をつくる	保育所の待機児童数(国基準)	人/年	0	0	0	A	★
			児童クラブの入会未決定者数	人/年	13	0	60	D	
			4か月児健診受診率	%	100.0	100	99.5	B	
			1歳6か月児健診受診率	%	100.0	100	99.7	B	
			3歳児健診受診率	%	100.0	100	99.7	B	
			不妊治療費助成制度利用(申請)件数	件/年	250	250	276	A	★
			不育症治療費助成制度利用(申請)件数	件/年	10	50 (5年間)	7	C	★
			あかちゃんのお世話教室満足度	%	100.0	100	96.6	B	★
			はじめての子育て講座満足度	%	100.0	100	88.1	B	★
			4か月児健診対象者の絵本とのふれあい実施率	%	100.0	100.0	100.0	A	★
			にこっとティタイム講座満足度	%	100.0	100.0	84.8	B	★
	59	子ども・若者を地域で育て、見守る	子ども・若者支援センター協力事業所登録数	事業所(人)	98	100	96	B	

＜ともに支える＞重要業績評価指標(KPI)一覧(2/4)

まち づくり の施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦 略重複
					R5年度末	R6年度末			
14 ワーク・ライフ・バランスで自 分らしい生き方を	60	ワーク・ライフ・バランスで自分らしい生き方を	ワーク・ライフバランスの認知度	%	—	—	単年度検証 不可	—	
			女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合	%	—	—	単年度検証 不可	—	
			家庭において男女が平等であると感じている人の割合	%	—	—	単年度検証 不可	—	
			職場において男女が平等であると感じている人の割合	%	—	—	単年度検証 不可	—	
			地域社会において男女が平等であると感じている人の割合	%	—	—	単年度検証 不可	—	
15 いつまでも元気、ずっと現役で	61	生涯現役の社会をつくる	シルバー人材センター会員数	人	1,005	1,020	1,007.0	A	
	62	健康管理をし、健康寿命を延ばす	特定健診受診率	%	60.0	60	42.7% (R6.4時点 速報値)	C	★
			①胃がん検診(40～69歳)受診率	%	10.0	10	4.7	D	★
			②大腸がん検診(40～69歳)受診率	%	50.0	50	35.4	C	★
			③乳がん検診(40～69歳)受診率	%	60.0	60	52.3	B	★
			④子宮がん検診(20～69歳)受診率	%	70.0	70	43.5	C	★
			⑤結核・肺がん検診(40～69歳)受診率	%	10.0	10	5.4	D	★
	63	「食」から豊かな人生を	朝食を食べる子どもの割合 3歳児	%	99.0	100	97.7	B	★
			朝食を食べる子どもの割合 小学6年生	%	95.0	100	86.5	B	★
			朝食を食べる子どもの割合 中学3年生	%	95.0	100	85.8	B	★
			食のボランティアの活動回数	回/年	312	330	370	A	★
16 誰もが大切にされる社会をめざして	64	多様な価値観を認め、人権意識を高める	市民意識調査における「差別や人権侵害を受けたことがある」人の割合	%	—	—	単年度検証 不可	—	
			固定的性別役割分担意識に否定的な人の割合	%	—	—	単年度検証 不可	—	
			DV防止研修会参加人数	人/年	400	400	475	A	
			中学校・高校デートDV防止出前講座実施回数	回/年	12	12	13	A	
	65	多様性を認めあい、みんなでつくる～多文化共生～	市が主催又は共催で開催する多文化共生研修会、防災研修会、日本語教室等受講人数	人/年	850	900	1,015	A	
	66	多様性を認める社会の実現～ソーシャルインクルージョン～	障がい者差別解消法における合理的配慮やあいさポート運動の普及啓発の講座受講人数	人/年	1,680	1,680	1,696	A	★

<ともに支える>重要業績評価指標(KPI)一覧(3/4)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末	R5年度		
17 ぬくもりのある福祉サービス	67	誰もが自分らしく活躍できる社会を～地域共生社会～	地域福祉活動を現在している、または過去にしたことがある人の割合	%	設定不可	36.4	単年度検証不可	—	
	68	障がい者の自立と社会参加を支える	就労支援サービス利用者数	人/年	975	1,000	1,050	A	
	69	高齢者の暮らしを支える	「通いの場」等に月1回以上参加する高齢者の割合	%	7.0	10	6.3	B	
			住民主体の地域の課題と解決策を検討する場(ワークショップ)や支え合いの組織づくりを検討する場(地域ささえあい会議)の開催につながった地区の割合	%	65.0	70	59.5	B	
18 安心して地域特性を生かす医療	70	質の高い効率的な医療の提供	退院支援(退院調整)を受けた患者数	回/年	—	8,000	数値未確定	—	
			総合医療センターにおける健診・人間ドック受検件数	件/年	12,650	13,000	12,807	A	
			中山間地域等の条件不利地域を訪問する訪問看護ステーション数(累計)	事業所	17	18	18	A	
19 地域とともに持続可能な中山間地域を	71	中山間地域に新たな風を	地域おこし協力隊員数	人/年	6	7	4	C	
	72	中山間地域のポテンシャルを生かす	立地認定計画件数(中山間地域)[暦年](累計)	件	7	7	6	B	
			観光入込客数[暦年]	万人/年	No.36と同様				
	73	安心して住み続けられる中山間地域を	地区ビジョンの策定数(累計)	地区	3	4	2	C	
			中山間地域等直接支払の取組面積(累計)	ha	686	690	690	A	
			中山間地域でのスマート農業の実証で、効果のあったスマート農業機器の導入経営体数(累計)	経営体	3	5	3	A	
			有害鳥獣による農林産物に係る被害額	千円/年	3,900	3,600	3,587	A	
20 出雲のインフラを支える「安心」	74	地域の「かわ・みち」づくりで生活を豊かに	「幹線市道整備10か年計画」進捗率(事業費ベース)	%	60.0	70	50.4	B	
			「長寿命化修繕計画」進捗率(事業費ベース)	%	81.0	100	80.3	B	
	75	住まいを整える	市営住宅は長寿命化改修工事等、終期なく維持修繕を行う事業のためKPIを設定しない	—	—	—	—	—	
	76	上下水道で快適な生活を支える	水道施設管路の耐震化率	%	15.4	16	14.9	B	
			污水处理人口普及率	%	91.00	91.80	90.2 ※速報値	B	

<ともに支える>重要業績評価指標(KPI)一覧(4/4)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末			
20 出雲のインフラを整え「安心」を支える	77	利便性と癒しの都市空間を	平田行政センター整備進捗率	%	65	100	65.0	A	
			斐川行政センター整備進捗率	%	38	47	38.0	A	
			街路事業4路線(医大前新町線、高砂町渡橋千、下沢高西線、塩冶一の谷線)の進捗率(事業費ベース)	%	44.9	52	44.1	B	
			公園リフレッシュ事業整備率 ※「第1期公園施設長寿命化計画」(H26年度～R5年度)に基づくR5年度目標値に対しては100%進捗している。	%/年	—	10	—	—	
			地籍調査事業進捗率(累計)	%	53.37	55	54.97	A	
	78	みんなのための地域内交通	公共交通の市民一人当たりの年間利用回数	回/人/年	1.93	2.05	2.55	A	
			市内における一畑電車の年間利用者数	万人/年	145	148	134	B	
	79	グリーンステップC谷を生かす	斐伊川・神戸川治水事業等は市が主体となつてできない事業又は外的要因の影響が大きい事業のためKPIを設定しない	—	—	—	—	—	
21 デジタルの力で未来を	80	出雲らしい景観を守りぬく	陰手刈り職人を育成する技術研修会への参加者数	人/年	10	10	11	A	
	81	市民サービスのデジタルファースト	しまね電子申請サービスにおけるオンライン申請利用件数	件/年	40,000	50,000	38,656	B	
	82	まちづくりのデジタルファースト	携帯電話の不感エリア箇所数(累計)	箇所	4	3	4	A	
	83	産業・観光のデジタルファースト	島根県オープンデータカタログサイトにおける保有データのオープンデータ登録済み件数(累計)	件	25	50	7	D	
	84	ともにデジタルファースト	高齢者向けスマートフォン教室参加者数(累計)	延べ人	延べ780	1,290	1,015	A	

<ともに支える>重要業績評価指標(KPI)の評価結果

指標数	評価				その他
	A	B	C	D	
65	22	21	6	4	12

【評価】

人権意識・医療介護・中山間地域振興・インフラなどの分野においては、概ね目標を達成しました。

A評価のうち「総合医療センターにおける健診・人間ドック受検件数」は、外来ドックの対象者が増え多くの方に利用いただきました。今後は、拡張工事による人間ドック等の受入数拡大、効果的な広報活動、AI 内視鏡の導入等により、受検者の増加を図ります。

また、「公共交通の市民一人当たりの年間利用回数」は、大社線（出雲市駅～出雲大社）の利用者数が増加しました。令和5年9月から、佐田地域定額乗合交通

の実証運行を開始しました。引き続き、利便性が高く持続可能な公共交通体系の構築に取り組みます。

D評価となったのは、4項目でした。

「児童クラブの入会未決定者数」については、児童クラブ利用希望者数は年々増加している一方、人手不足等を理由に、希望者数に対し受入児童数を少なくせざるを得ない児童クラブもあります。今後は社会福祉法人の参入等も含めて、希望者が受け入れられるよう取組を行います。

「胃がん検診」と「結核・肺がん検診」の受診率が低い結果となりました。胃がん健診については、希望者の多い胃カメラ対象者の枠を拡大する取組や、結核・肺がん健診については個別勧奨通知を行う取組を進め、より多くの対象者に受診していただけるよう努めます。

「島根県オープンデータカタログサイトにおける保有データのオープンデータ登録済み件数」は、効果的なデータ利活用やデータ管理方法を検討中であり、オープンデータの開示には至りませんでした。今後、データの利活用について課題解決のための官民連携マッチングにより協定を結んだ事業者と連携して、庁内のデータ利活用策、データベースの構築を行い、オープンデータの収集を行います。

(5)ともに育む

チャレンジ目標	高校生が「出雲に愛着や、魅力・誇りを感じる」と答えた割合 85%
令和5年度実績値	80.9%（令和4年度実績 78.8%）

【評価(チャレンジ目標)】

出雲に愛着や魅力・誇りを「感じる」、「ある程度感じる」と答えた高校生の割合は80.9%となり、前年度実績を上回りました。高校生が重要だと思う取組の問いに対し、「公共交通の充実」や「活気ある商店街づくり」等が上位に挙げられており、今後、このような取組を行っていく必要があります。

<ともに育む> 重要業績評価指標(KPI)一覧(1/2)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末			
22 家庭・地域・学校で育む出雲の教育を	85	質の高い教育で学力アップ	「主体的・対話的で深い学び」の過程を重視した学習を計画的に取り入れている学校の割合(全国学調による)	%	90.0	100	75.6	B	
	86	ICT機器の活用で新たな学びのスタイルを	教職員と児童生徒がやり取りする場面で、ICT機器(学習支援ソフト)を活用した取組を行っている学校の割合(全国学調による)	%	80.0	100	30.4	D	
	87	学びを広げ深める学校図書館へ	小学校の学校司書(学びのサポーター)の配置校の割合	%	69.7	78.8	69.7	A	
	88	ふるさとへの愛を育む	全国学力・学習状況調査「地域や社会をよくするために何をすべきか、考えることがある」の児童生徒の肯定的回答の割合	%	小 55.0 中 55.0	小 60.0 中 60.0	小 70.2 中 67.4	A	
	89	家庭・地域と学校が手をつなぐ	「コミュニティスクールなどの仕組みを生かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営など保護者や地域の人の協働による活動を行いましたか。」に対する学校の肯定的回答の割合(全国学調による)	%	小 88.8 中 83.0	小 90.0 中 85.0	小 97.0 中 100.0	A	
			地域学校協働活動推進員の配置人数(年度末配置人数)	人	9	10	9	A	
			親学プログラムの参加者数	人/年	180	250	405	A	
	90	出雲ならではの学び体験を	児童生徒の科学館学習への関心度	%	90.5	91.0	88.0	B	
	91	子どもの育ちをなめらかにつなぐ	独自に幼児・児童の交流を行っている保育所・幼稚園・小学校の割合	%	93.5	95.0	84.1	B	
	92	一人ひとりの子どもの成長を支える	不登校児童生徒の割合	%	2.38	1.98	5.01	D	★
	93	日本語指導で広がる子どもの希望	日本語習得に係る児童生徒の指導目標達成者の割合	%	84.0	85.0	83.0	B	
	94	安全・安心でおいしい学校給食を	学校給食における地元産食材使用割合	%	74.0	75.0	69.2	B	★
	95	学びの場を整える	学校施設の耐震化率(累計)	%	99	100	99	A	

<ともに育む> 重要業績評価指標(KPI)一覧(2/2)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末	R5年度		
23 人が地域を、地域が人を育てる	97	多様な学びを地域で生かす	地域学校協働活動推進員の配置人数(年度末配置人数)	人	No.89と同様				
			社会教育士等の資格取得者数(累計)	人	28	30	22	C	
	98	NPO法人等の力を伸ばす	NPO法人を対象とした研修会や意見交換会への参加法人数	法人/年	33	35	29	B	
	99	ボランティア活動のススメ	ボランティア登録者数(年度末登録者総数)	人	24,920	25,000	24,604	B	
	100	自治会加入で暮らしに安心を	自治会加入世帯数	世帯/年	38,500	39,000	37,571	B	★
	101	"コミセン"が43のふるさとを支える	今後、新たに取り組む新築、耐震化、大規模改修の件数(累計)	件	5	5	4	B	
102	高等教育機関との連携で地域課題を解決	島根大学、島根県立大学及び市内専門学校との連携事業数(累計)	件	126	130	118	B	★	

<ともに育む> 重要業績評価指標(KPI)の評価結果

指標数	評価				その他
	A	B	C	D	
21	8	10	1	2	0

【評価】

教育分野、市民活動などの分野においては、概ね目標を達成しました。

A評価のうち、「学びのサポーターの配置校の割合」については、学びのサポーターは、読書ヘルパーが行う学校司書業務に加え、学校図書館を拠点とした児童生徒一人一人によりそう業務（居場所づくりや人間関係づくり、個別学習支援など）を担っています。学びのサポーター全校配置を目標とし計画的に配置を行い、令和5年度は目標を達成しました。

D評価となったのは、2項目でした。

「教職員と児童生徒がやり取りする場面で、ICT機器（学習支援ソフト）を活用した取組を行っている学校の割合」は教員間でICT活用能力の違いがあり、活用頻度に差が生じているため、目標を下回りました。

教員のICT活用については、ICT支援員を派遣してICT機器の活用サポートを行い、ICTの効果的な活用により教育の質の向上を図っていきます。

「不登校児童生徒の割合」については、近年全国的に増加傾向にあり、本市でも

増加傾向にあるため、目標を下回りました。このような中、不登校対策の方向性を示した「出雲市不登校対策指針」を策定しました。令和5年度は不登校相談員の配置や教育支援センターによる支援に加え、オンラインでの相談やタブレット端末を活用した学習支援を行いました。今後も個々の不登校児童生徒の状況に応じ、きめ細かく対策に取り組んでいきます。

(6)ともに楽しむ

チャレンジ目標	生涯学習等施設利用者数（8年間）2200万人 （年平均275万人）
令和5年度実績値	（暫定値）令和4年度～（2年間）484万人 （令和5年度 暫定251万人）

【評価(チャレンジ目標)】

新型コロナの影響から回復し、利用者数は増加傾向にありますが、年平均275万人の目標は達成できませんでした。目標値の算定根拠としたコロナ禍前の平成30年度比で、利用者数は、コミュニティセンターが約14万人、出雲科学館が延べ8万人減っていますが、コミュニティセンターについては、前年度から利用者が増加しました。

累計の目標に対する達成率は88%で、目標達成のためには毎年286万人以上の利用者が必要となり、更なる取組が必要です。

なお、実績は、9月の決算認定により確定するため、暫定値で評価しています。

<ともに楽しむ>重要業績評価指標(KPI)一覧(1/2)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末	R5年度		
24 芸術文化で豊かな出雲を	103	芸術文化でこころ豊かに	出雲総合芸術文化祭事業鑑賞者数	人/年	11,360	11,360	7,064	C	★
			文化団体加入者数	人/年	6,600	6,600	5,025	C	
			ホール系文化施設利用者数	人/年	251,000	251,000	227,105	B	
			展示系文化施設利用者数	人/年	59,000	59,000	81,474	A	
	104	芸術文化を支える人づくり	出雲芸術アカデミー受講者数	人/年	400	400	307	C	
			出雲芸術アカデミーアウトリーチ数	施設/年	20	20	23	A	
	105	出雲が誇る文化資源を世界へ発信	出雲文化ナビ年間視聴回数	回/年	36,000	36,000	30,121	B	

<ともに楽しむ>重要業績評価指標(KPI)一覧(2/2)

まちづくりの施策	No.	基本的方向	重要業績評価指標(KPI)	単位	目標値		実績値 R5年度	評価	総合戦略重複
					R5年度末	R6年度末			
25 スポーツで元気な出雲を	106	自分を超えろ、神話をつくれ～島根かみあり国スポ・障スポ～	国民体育大会(スポーツ大会)出場者数	人/年	106	—	108	A	
	107	「する」「みる」「支える」スポーツへ～Enjoy Sports Enjoy Life～	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	50.4	—	42	B	
			市民参加型スポーツ大会(市内)参加者数	人/年	2,424	—	1,115	D	★
			大型スポーツイベント(県外)参加者数	人/年	1,459	—	793	D	
			市営スポーツ施設利用者数	人/年	910,000	—	691,565	C	
26 誰もの「学びたい」を実現	108	スポーツを支える人づくり	出雲駅伝・出雲くにびきマラソン大会ボランティア総数	人/年	2,225	—	2,200	B	
	109	地域で学び、楽しむ	出雲科学館年間来館者数	人/年	172,400	173,500	89,403	D	
			生涯学習講座の年間実施回数	回/年	No.97と同様				
	110	なんでも見つかる情報の宝庫	図書貸出総数(年間)	点/年	1,240,000	1,240,000	1,122,239	B	
			個人貸出延べ人数	人/年	236,000	236,000	213,632	B	
			7図書館来館者数	人/年	540,000	540,000	525,127	B	
	111	子どもと本のかけ橋に	児童書の貸出冊数	冊/年	547,000	547,000	525,127	B	
27 出雲の魅力、発信します	112	出雲ファンを増やす	ランディングページから各課ウェブサイトへの遷移数	回/年	9,000	12,000	19,337	A	
			「日本の心のふるさと出雲」応援寄附件数	件/年	24,200	25,000	40,070	A	
	113	「いずもな暮らし」からはじめよう	「出雲人-IZUMOZINE-」ホームページコンテンツアクセス件数(ページビュー数/年)	万件/年	19.0	37	16	B	★
			「いずもな暮らし」ホームページコンテンツアクセス件数(ページビュー数/年)	万件/年	20.3		40.8	A	★
	114	日本中を駆ける！ヤマトノオロチ(出雲ナンバー)	図柄入り出雲ナンバー交付枚数(年度末累計)	枚	7,000	8,000	9,014	A	★
	115	みんなに伝わる出雲の情報	ホームページアクセス件数	千件/年	3,766	3,858	6,629	A	
			SNS登録者数(累計)	人	40,900	41,800	47,765	A	

<ともに楽しむ> 重要業績評価指標(KPI)の評価結果

指標数	評価				その他
	A	B	C	D	
25	9	9	4	3	0

【評価】

芸術文化・情報発信などの分野においては、概ね目標を達成しました。

A評価のうち、「『日本の心のふるさと出雲』応援寄附件数」は、目標に対し、約2割伸びました。寄附金額も昨年度比で約150%となる15億円を超えました。これは、ふるさと納税の認知度が拡大してきていることに加え、返礼品の充実やポータルサイトの追加等が要因として挙げられます。更なる寄附増に向けて、今後も積極的に取り組みます。

一方、D評価となったのは、3項目でした。

「市民参加型スポーツ大会（市内）参加者数」及び「大型スポーツイベント（県外）参加者数」については、大雨等の影響もあり、内容を変更して実施した大会や中止したイベントがあったことが要因です。

また、「出雲科学館年間来館者数」については、新型コロナ前の事業を再開したものの、令和4年度比でも減となりました。

いずれの事業においても、効果的な情報発信や参加者の満足度向上に取り組めます。